

夏休みの取組 展示 & 発表

例年より短い夏休みにも関わらず今年もたくさんの力作が揃いました。ネーブルでの展示や中央公民館での発表で成果が披露されました。

『ネーブルみつけ夏休み作品展』



『科学研究発表会』 10/2 (金) 中央公民館午後

- 2年 「石けんのけんきゅう」
- 2年 「二じゅうとびがたくさんとびたい」
- 4年 「われないシャボン玉作り」
- 5年 「水を長持ちさせる方法 パートⅡ」
- 5年 「飛まつはどこまでとぶのか?」
- 5年 「石けんの研究」
- 6年 「蒸発する時間」

『秋の交通安全』 地域の全面協力に感謝

9月21日から秋の交通安全運動が全国的に実施されています。学区でもコミュニティの皆様がお近くの通学路に立ち、挨拶をしたり見守りをしたりしてくださっています。また、細越から毎日登校ボランティアとして児童と一緒に歩いてくださる方、ファミマ前で何年も立哨指導を続けてくださる方等、地域の皆様の協力で見附小学校児童の安全が守られています。



5年 妙高自然教室 ~2日間の貴重な体験~

9月10日(木)・11日(金)の2日間、妙高の大自然の中で、仲間と協力して活動してきました。お互いの理解が深まったり、初めての体験の中で様々な発見や気づきが生まれたりしました。一回り成長した5年生は学校のリーダーとしてさらに力を発揮してくれることと思います。



10・11月の予定

- | | | |
|-----|---------|----------------------------------|
| 10月 | 2日 (金) | 諸費口座振替日 |
| | 5日 (月) | 命と安全の日
特別事業部 (発表用演台制作 18:00~) |
| | 8日 (木) | 委員会 |
| | 15日 (木) | クラブ |
| | 20日 (火) | スクールカウンセラー来校日 |
| | 22日 (木) | 委員会 |
| | 28日 (水) | 6年生絆集会・中学体験入学 (西中・見中) |
| | 29日 (木) | クラブ |
| | 31日 (土) | 郷育フェスタ (音楽発表・絵画展示) |
| 11月 | 2日 (月) | 郷育フェスタ振替休業日 |
| | 4日 (水) | 命と安全の日 |
| | 12日 (木) | 修学旅行1日目 (6年 佐渡) |
| | 13日 (金) | 修学旅行2日目 (6年 佐渡) |
| | 15日 (日) | 見附子育て教育の日 (午前参観日) |
| | 16日 (月) | 見附子育て教育の日振替休業日 |
| | 26日 (木) | 委員会 |



見附市立見附小学校 学校だより

みしよ

No. 301

令和2年10月1日(木)発行

〒954-0052

見附市学校町1丁目3番89号

Tel 0258 (62) 0141

<http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~misho/>

本気を出して輝く子ども

校長 松井謙太

私たち大人と違い「子どもの一年」は、とてつもなく長いものです。しかし、その長い長い一年の中でも、何かに没頭して取り組んだり、皆で心を合わせて何かに挑戦したりするという局面は、そう簡単に次から次へと出てくるものではありません。およそ一か月にわたる運動会に向けた取組の中で、子どもたちは大きく成長します。ですから運動会は、小学校にとって大変大切な行事の一つなのです。暑い夏が終わり、秋の入り口にいることを感じさせる好天の下、子どもたちは運動会で躍動しました。本気を出して輝く姿を、一人一人が見せてくれた素晴らしい一日となりました。保護者の皆様には様々なご協力、ご理解を頂き感謝いたします。引き続き宜しくお願いいたします。

今年は感染防止対策を講じた中での運動会であり、実施する場合の内容・方法を決定するにあたり、校内で何度も協議を重ねました。愛育会本部の皆さんにも相談したり話を聞いてもらったりしてきました。内容・方法を決めた後も、厳しい残暑が9月中続き、時間帯によっては屋外で練習ができない日も少なくありませんでした。また、文科省のガイドラインの下、密を避けるため屋内での全校練習は一切行わず、校歌や応援で声を発する開閉会式では、一人一人の前後の間隔を2m確保するなどの対応を取りました。

しかし、そのような中でありながらも、六年生が分担して、応援、放送、得点等々のグループに分かれて、運動会の準備を進めてきました。さすが最高学年、力のある学年でした。盛り上げるポスターを作成したり、お昼の放送で運動会に向けた各学年の児童の声を全校に伝えたりしました。またあるグループは、応援やダンス体操の動画を作成し、下級生はそれを見て毎日練習をして上達しました。また、見附祭中止のため発表機会を逸していた5年生の鼓笛演奏の運動会での晴れ舞台も近づき、練習に一段と熱が入りました。励ましに応え、全校児童が日に日に成長し、当日に向けた意欲も高まってきました。

台風12号も東に逸れ、なんとか29日(土)に実施したいと思いましたが、前日の日中強い降雨があり、グラウンドは一面水盤となりました。日没後も職員が芝生やトラックの排水・吸水を行いました。子どもの走るところだけは何とか整えたいと26日(土)の夜明け前から再度整備に参集しましたが、予報が外れ未明に降雨。グラウンドは前日夕刻の状態に戻ってしまい、ここでギブアップ。(広い芝生は「田んぼダム」のように保水力が高く、日が照ってきても長い時間芝生からトラックに水が染み出てきます。これが難敵でした。)楽しみにしていた保護者の皆さんには申し訳なかったですが、子どもたちが存分に活動できる日に実施しよう判断し、29日(火)に延期しました。当日はたくさんの保護者の方々から参観いただきました。決審などのボランティアにもお力を頂きました。子どもたちと職員の頑張り、保護者の応援が響き合ったあたたかな運動会になりました。本当によかったです。

私は開会式で子どもたちに次のように話しました。「…先ほど五年生の鼓笛演奏がありました。真剣な姿が良かったです。本気でやる人は輝いて見えます。本気を出すと、自分のことが好きになります。今日一日、閉会式が終わるまで、どうぞ皆さん本気で頑張ってください。」運動会を終えた今、子どもたちには、我ながらよくやった、成長した、自分がより好きになったと、プラス面を強く意識してもらいたいです。そして、どんなことから自分がそう思ったのか、今回の自分の体験を思い出してほしい。そうすることで、次に進む自信につなげていくことができます。ぜひご家庭でも話題にさせていただけたらありがたいです。